

# 2026(令和8)年度埼玉支部事業計画(案) の概要

## （１）基盤的保険者機能

### 【主な重点施策】

#### ●健全な財政運営

- ・ 中長期的な視点での健全な財政運営
- ・ 都道府県等の会議等における積極的な意見発信

#### ●業務処理体制の強化と意識改革の徹底

- ・ 生産性の向上のため職員の多能化促進による事務処理体制の強化
- ・ 電子申請に対応した業務処理体制の構築
- ・ 業務の標準化・効率化・簡素化の徹底

#### ●サービス水準の向上、現金給付等の適正化の推進、レセプト内容点検の精度向上

- ・ 相談・照会に対応できる受電体制の強化と相談業務の標準化、品質向上の推進
- ・ マイナンバー情報照会等を活用した傷病手当金と障害年金等との適正な調整の実施
- ・ 「レセプト内容点検行動計画」を策定・実践し、システムを最大限に活用した点検の実施

#### ●債権管理・回収と返納金債権発生防止の強化

- ・ 「債権管理・回収計画」を策定・実践し、確実な回収の実施
- ・ 早期の段階から弁護士と連携し催告及び法的手続きを実施

#### ●DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進

- ・ マイナ保険証や電子処方箋の周知徹底
- ・ 電子申請の積極的な広報
- ・ DXを活用した既存事業の見直しによる効果的かつ効率的な実施

- KPI： 1) サービススタンダードの達成状況を100%とする  
2) サービススタンダードの平均所要日数7日以内を維持する  
3) 現金給付等の申請書類に係る窓口での受付率を対前年度以下とする

- KPI： 1) 協会のレセプト点検の査定率について対前年度以上とする  
2) 協会の再審査レセプト1件当たりの査定額を対前年度以上とする

- KPI： 返納金債権（診療報酬返還金（不当請求）を除く）の回収率を対前年度以上とする

## (2) 戦略的保険者機能

### 【主な重点施策】

#### ●データ分析に基づく事業実施

- ・ブロック単位で課題やスキル・知識及び取り組みを共有し職員の分析能力の向上
- ・保険者努力重点支援プロジェクトの手法等の活用

#### ●特定健診実施率・事業者健診データ取得率等の向上

- ・健診・保健指導カルテ等を活用した重点的・優先的な受診・取得勧奨
- ・生活習慣病予防健診の対象者拡大や人間ドック健診の創設を踏まえた受診勧奨等の取組を推進
- ・被扶養者の特定健診において、自治体と連携し特定健診とがん検診の同時受診可能な集団健診の拡大

#### ●特定保健指導の実施率及び質の向上

- ・好事例集を活用した実施率の向上や健診機関の拡大
- ・特定保健指導対象者の着実な実施のための人間ドック健診契約機関の進捗管理の徹底
- ・ICTを活用した特定保健指導の推進

#### ●重症化予防対策の推進

- ・健診当日、結果通知送付時、特定保健指導実施時等、様々な機会を利用した未治療者への受診勧奨の実施
- ・埼玉県の糖尿病性腎症重症化予防プログラムに則り、かかりつけ医等と連携した取組の効果的な実施

- KPI : 1) 生活習慣病予防健診実施率を56.1%以上とする  
(被保険者(40歳以上)実施対象者数: 634,537人 実施見込者数: 355,874人)
- 2) 事業者健診データ取得率を10.6%以上とする  
(被保険者(40歳以上)実施対象者数: 634,357人 取得見込者数: 67,242人)
- 3) 被扶養者の特定健診実施率を31.2%以上とする  
(被扶養者 実施対象者数: 146,523人 実施見込者数: 45,715人)

- KPI : 1) 被保険者の特定保健指導実施率を18.3%以上とする  
(特定保健指導対象者数: 81,238人 実施見込者数: 14,867人)
- 2) 被扶養者の特定保健指導実施率を22.7%以上とする  
(特定保健指導対象者数: 5,405人 実施見込者数: 1,227人)

- KPI : 血圧、血糖、脂質の未治療者において健診受診月から10か月以内に医療機関を受診した者の割合を対前年度以上とする

## ●コラボヘルスの推進

- ・ 関係団体等と連携し、健康経営の普及及び健康づくりの醸成を促す環境づくりの推進
- ・ 健康経営埼玉推進協議会等と連携した取組の推進による健康づくりの支援の充実
- ・ 定期的な情報提供による健康宣言事業所へのサポートの充実

## ●医療資源の適正使用

- ・ データ分析に基づき地域の実情に応じたジェネリック医薬品の一層の使用促進
- ・ バイオシミラーの使用状況等を分析し、医療機関や関係団体への働きかけを実施
- ・ 上手な医療のかかり方や若年層へヘルスリテラシーの意識醸成のための周知・啓発

## ●地域の医療提供体制等へのデータを活用した意見発信

- ・ 医療計画及び医療費適正化計画に係る他の保険者等とも連携した積極的な意見発信
- ・ 医療提供体制等に係る地域医療構想調整会議等におけるデータ等を活用したエビデンスに基づく効果的な意見発信
- ・ 医療機関機能や外来医療等に関して、他の保険者の意見も踏まえた地域医療構想調整会議においての意見発信

## ●広報活動や「顔の見える地域ネットワーク」を通じた加入者等の理解促進

- ・ 「広報基本方針」に基づく「支部広報計画」の策定・実施
- ・ 全支部共通の広報資材等を活用した全国一律の広報の実施
- ・ 地域・職域特性を踏まえたきめ細かい広報及び地元メディアへの積極的な発信
- ・ SNS（LINE）による情報発信やけんぽアプリの活用
- ・ 健康保険委員の活動を支える研修会や広報誌等を通じた情報提供

■ KPI：健康宣言事業所数を1,420事業所以上とする

■ KPI：ジェネリック医薬品使用割合（数量ベース）（※）を年度末時点で対前年度以上とする。  
（※）医科、DPC、歯科、調剤レセプトを対象とする

■ KPI：1）全被保険者数に占める健康保険委員が委嘱されている事業所の被保険者数の割合を51.5%以上とする  
2）SNS（LINE公式アカウント）を運用し、毎月2回以上情報発信を行う  
3）健康保険委員の委嘱事業所数を対前年度以上とする

### (3) 組織・運営体制

#### 【主な重点施策】

##### ●人事制度の適正な運用と人材育成の推進

- ・実績や能力に基づく人事評価結果の適正な処遇反映、実績や能力本位かつ適材適所の人事の推進
- ・支部研修計画に基づく研修の実施
- ・本部研修参加者による支部内伝達研修の実施

##### ●内部統制の強化

- ・eラーニング等を活用した内部統制やリスク管理に係る意識啓発

##### ●個人情報の保護、法令等規律の遵守（コンプライアンス）の徹底

- ・保有する個人情報の厳格な管理の徹底
- ・研修等を通じた職員一人ひとりのコンプライアンス意識の向上
- ・自主点検等により法令順守を組織内に浸透

##### ●コスト削減

- ・調達における競争性を高めるため、多くの業者が参加しやすい環境の整備

- KPI： 一般競争入札に占める一者応札案件の割合について、15%以下とする